

## 長泉町

### 地形概況

西北部に愛鷹火山と山麓緩斜面があり、桃沢川・梅の木川の侵食谷が急な谷壁斜面をもつ谷底低地を形成する。黄瀬川扇状地とそれを侵食してできた低地、三島溶岩流の台地が東南部をしめ、黄瀬川の曲流に伴う段丘地形もみられる。

### 地質概況

愛鷹火山の玄武岩質溶岩と表面をおおう火山灰ローム層等が分布している。桃沢川にそって断層が走る。黄瀬川の河谷は古期富士山の玄武岩質溶岩が流出し埋積している。愛鷹火山の侵食谷の谷壁に成層状況が露出することもある。

### 気象概況

年平均気温が 15.3℃で月平均最高気温 30.6℃、月最低が-0.5℃と県内では温度較差が大きい。年平均降水量は 2,040mm(三島)と比較的小さく、6月～9月にかけて全降水量の 44%が降る。年平均日照時間数が県内でも多く 1年の 54%が晴れの日である。

### 災害事例 地震

- 1930年11月26日(昭和5年)北伊豆地震 M=7.3  
丹那断層を生じ、伊豆北部に大きな被害を与えた地震で当地でも負傷者3人、住家全潰1戸、建物破損1,358棟などの被害があった。
- 1854年12月23日(安政元年)安政東海地震 M=8.4  
県下全般に大被害を生じた。当地では南一色・南小林・納米屋などで震度6で、被害もかなり発生した。
- 1589年3月21日(天正17年)  
長久保城の堀,二かい門迄破損したといわれる。

### 災害事例 火山

- 1707年12月16日～31(宝永4年)富士山宝永噴火  
宝永地震後約50日に起こった富士山の噴火で、宝永山ができた。当地での降灰量は竹原・上土狩・下土狩などで6cm程度であった。